

長岡技術科学大学 物質生物系 助教の公募について

1. 職 名・人 員 助教 1 名
2. 勤 務 形 態 常勤
3. 所 属 技学研究院 物質生物系 生体環境工学講座
4. 専 門 分 野 材料化学を基盤とした生体材料工学に関する研究分野。特に、無機材料化学、無機-有機ハイブリッド化学、光機能化学、コロイド・界面化学および表面・界面科学等に立脚した生体関連材料に関する研究分野。また、この研究分野の人材育成に熱意を持って取り組める方。
5. 職 務 内 容 (雇入れ直後) 学部および大学院における物質生物工学関連の実験・演習等の担当とその関連業務。上記専門分野に関連する研究推進および学部・大学院生の教育・研究指導。
(変更の範囲) 本学の定める業務
6. 応 募 資 格 (1) 博士の学位 (Ph.D を含む) を有するか、着任時までに博士の学位を取得予定の方
(2) 上記の専門分野もしくは関連する専門分野の教育と研究に熱意を有する方
(3) 現在の専門分野にとらわれることなく新しい専門分野へも挑戦する意欲のある方
(4) 本学が推進する教育・研究プログラムの理念の理解に努め、それらに積極的に参画できる方
(5) グローバルな教育研究活動や産官等との連携、展開に熱意を有する方
(6) 高専との教育と研究の連携に意欲のある方
(7) ソーシャルインパクトをもたらす学際的研究に挑む方
7. 就 業 場 所 (雇入れ直後) 長岡技術科学大学
(変更の範囲) 本学の定める業務 (在宅勤務を行う場所を含む)
8. 応 募 締 切 令和 8 年 1 月 16 日 (金) 午後 5 時 (日本時間) 必着
9. 着 任 時 期 令和 8 年 4 月 1 日以降のできるだけ早い時期
10. 待 遇 本学給与規則による (新年俸制を適用)
専門業務型裁量労働制適用の同意により、所定勤務日について 1 日あたり 7 時間 45 分働いたものとみなされます。専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週 5 日 8:30~17:15 勤務 (休憩 12:00~13:00)、超過勤務を命じる場合あり。
社会保険等: 文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険
休日: 土・日・祝日、年末年始、創立記念日 (10 月 1 日)
試用期間: あり (6 か月: 本学職員就業規則による)
11. 応 募 書 類 (1) 履歴書 (写真貼付、現住所、学歴、職歴、研究歴、所属学会等を含む)
(2) 教育研究業績リスト (査読付き学術論文、総説・解説、著書、受賞、特許、国際会議発表、外部資金獲得状況 (代表・分担別)、教育実績等)
(3) 主要論文の別刷り 5 編以内 (コピー可)
(4) これまでの研究概要 (1,000 字以内)
(5) 着任後の研究計画と教育および将来への抱負 (1,000 字以内)
12. 選 考 方 法 第 1 次選考: 書類審査、第 2 次選考: 面接・プレゼンテーション
※旅費・滞在費等選考に係る費用は応募者負担とします。
13. 応 募 方 法 応募書類の(1)~(5)について、それぞれ PDF 形式で作成の上、まとめて一つの ZIP ファイルを作成して下さい。その上で、ファイル名を「氏名.zip」とし、次の 2 つのメールアドレスに添付送付下さい。なお、メール受信後 48h 以内に受信した旨を返信しますので、必ず確認して下さい。
系長 滝本 浩一 E-mail: koichi@vos.nagaokaut.ac.jp
教授 多賀谷 基博 E-mail: tagaya@mst.nagaokaut.ac.jp
※件名は「物質生物系 生体環境工学講座助教応募 (氏名)」とすること。
※ファイル容量を 10MB 以下とすること。

14. 備考
- ・若手教員(採用時 40 歳未満)や女性教員、外国人教員の採用促進のため、PI(研究室主宰者) 育成支援や日本語研修支援などの各種支援を行っています。また、教育・研究へのモチベーション向上と活躍を目的に若手教員育成制度(育成制度, メンター制度)を設けています。
(<https://www.nagaokaut.ac.jp/outline/initiatives/under40-fd/index.html>)
 - ・男女共同参画のための積極的な取組を行っており、ライフイベントと仕事との両立支援を行っています。(<https://gender.nagaokaut.ac.jp/support/system/>)